

図書だより

仙台市立川前小学校図書館

No.2

2023年7月3日(月)

どくしょかんそうぶん

読書感想文をかいてみよう

読書感想文は「考える読書」と言われています。読んだ本の感想を作文に表現することで、本のおもしろさをより深く味わうことができます。そしてその本は、あなたにとって一生忘れない大事な一冊になるでしょう。夏休みは「考える読書」をするいいチャンスです。課題図書はもちろん、自分の好きな本を読んで感想文を書いてみましょう。

どくしょかんそうぶん おうほ 読書感想文の応募について

- 応募区分は「自由読書」「課題読書」の2種類になります。
- 小学校の低、中、高学年の課題図書の冊数はそれぞれ4冊ずつです。

挑戦したい人は、図書室から読書感想文コンクールについてのお便りを持って行ってください。

1・2年生 (400字詰め原稿用紙2枚)	3・4年生 (400字詰め原稿用紙3枚)	5・6年生 (400字詰め原稿用紙3枚)
『それで、いい!』 『よるのあいだに…』 『けんかのたね』 『うまれてくるよ海のなか』	『ライスボールとみそ蔵と』 『秘密の大作戦! フードバンクどろぼうをつかまえろ!』 『化石のよぶ声がきこえる』 『給食室のいちにち』	『ふたりのえびす』 『5番レーン』 『魔女だったかもしれないわたし』 『中村哲物語』

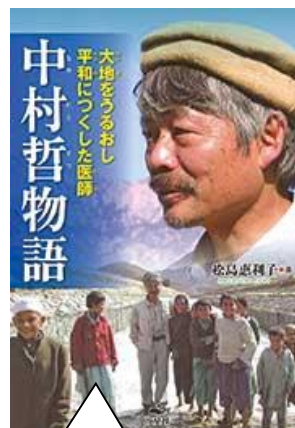
※図書室にすべての本があります。(貸出は、夏休みに入ってから始めます。)



魚の卵、見たことある? 親たちが、ひっしに守り育て、生まれてきた子供たちの様子がかかっているよ。



給食はどうやってつくるの? 給食が教室に届けられるまでの給食室の一日をのぞいてみよう!



「治療どころではない。まず水が必要だ」渇きに苦しむ人々を救うため、途方もない事業をなしとげた医師の生涯をつづる伝記。

どくしょかんそうぶん おうほ 読書感想文の応募について

★はじめに

- ・応募区分は「自由読書」「課題読書」の2種類になります。
- ・小学校の低、中、高学年の課題図書の本数はそれぞれ4冊ずつです。

1・2年生 (400字詰め原稿用紙2枚)	3・4年生 (400字詰め原稿用紙3枚)	5・6年生 (400字詰め原稿用紙3枚)
『それで、いい!』 『よるのあいだに…』 『けんかのたね』 『うまれてくるよ海のなか』	『ライスボールとみそ蔵と』 『秘密の大作戦! フードバンクどろぼうをつかまえろ!』 『化石のよぶ声がきこえる』 『給食室のいちにち』	『ふたりのえびす』 『5番レーン』 『魔女だったかもしれないわたし』 『中村哲物語』

※図書室にすべての本があります。(貸出は、夏休みに入ってから始めます。)

★各学校からの応募点数

仙台市の小学校では、低・中・高学年(学年部)それぞれ3点まで(学校全体として9点まで)学校として応募できることになっています。また、学年部ごとに「自由読書」「課題読書」の各1点は選ぶことになります。

(例)	低学年部(1・2年)	自由読書 1点	課題読書 2点	合計3点
	または	自由読書 2点	課題読書 1点	合計3点

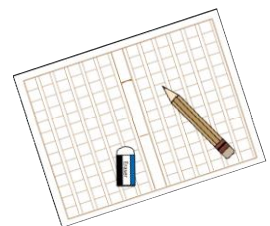
★本校の提出締切、提出していただく物

- ・8月25日(金)※締切厳守
- ・作品、応募票(必要事項記入)、読んだ本(指導上の参考のため)

※応募票は「青少年読書感想文コンクール」のホームページからもダウンロードすることもできます。

★学校としての応募までの手順

- ・各学年部で代表を3点選考します。
- ・代表となった作品は、推敲して書き直してもらうこともあります。
- ・学校として作品をまとめて応募します。



★応募上の注意事項

- 対象図書に該当しているかどうか確認します。教科書、副読本、何かのテキスト、雑誌、漫画本、パンフレット、日本語以外で書かれた図書は対象外です。
- 課題図書であっても自分の学年に合っていない本を自由読書として応募することは可能です。
- 原稿用紙は、縦書きの400字詰め原稿用紙（学校で使っているサイズのもの）を使用し、自筆で書きます。
- 1, 2年生は800字以内、3～6年生は1200字以内です。できるだけ、最後まで（行数を残さないように）書くようにします。
- 題名、学校名、氏名は字数に数えません。欄外に書いてください。
- 応募票は、大人の方に書いていただいてもかまいません。夏休み明けの提出の段階では、応募票は作品にクリップでとめて提出してください。

★読書感想文を書く時のポイント

- ①自分に合う本を選びましょう。どんどん読んでいくことができる本・感想が次々と頭の中に浮かんでくる本を選ぶといいです。
- ②自分が体験したことだけを長く書くと、感想文ではなく生活文になってしまいます。主題（作品を書いた人が伝えたかったこと）に沿って、読み取ったことをもとに文を書きましょう。
- ③本の内容と関係する自分の体験を書く時は長くなりすぎないように気を付けましょう。
- ④あらすじだけにならないように、読書を通して学んだこと、考えたことを中心にして書きましょう。
- ⑤できるだけ最後の行まで書きましょう。また、文字もていねいに書きましょう。
- ⑥話し言葉と書き言葉を区別しましょう。
- ⑦書き終わったら、抜けている字や間違えている字がないか読み直しましょう。
- ⑧原稿用紙の正しい使い方をしましょう。「」も1マス使います。

読書感想文コンクールのホームページにも参考になる情報がたくさん紹介されています！見てみてくださいね！！

